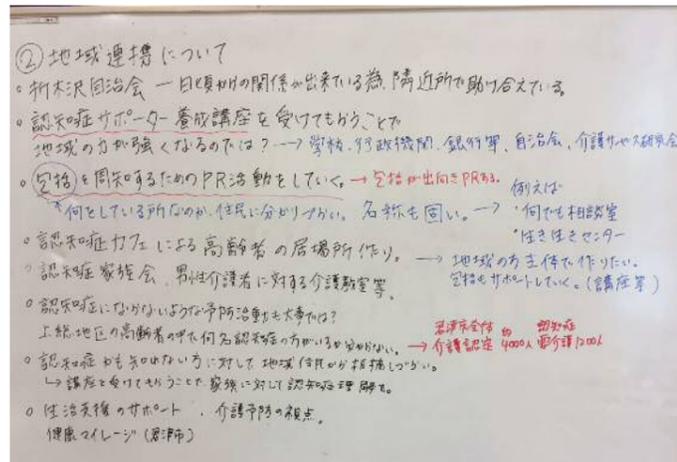


# 平成29年度 上総地区 地域ケア会議 報告書



平成29年8月23日（水）、11月14日（火）上総地域交流センターにて、  
**「社会資源一覧の整理」「地域で活動する各団体の連携」**  
 について意見交換を行いました。

## 内容

平成29年8月に実施した、1回目の地域ケア会議では、「地域資源の整理」と「地域で活動する各団体の連携」について各団体で意見交換を行いました。実際に活用できるような地域資源を一覧にし、支援者が持つことで、困った際に利用できるようにしていこうという意見がでました。また、上総地区では、昔から住んでいる住民が多く、隣近所での助け合い関係もできているところが多いことから、認知症の理解を地域住民に広げていくことで地域の見守りも増えていくのではないかと意見が出ました。

2回目の地域ケア会議では、各団体が「社会資源一覧の整理」「地域で活動する各団体の連携」について意見交換し、具体的な内容について話し合いました。

## ご意見

### ○社会資源一覧の整理について

- ・ 大きい字で、項目に分けてあるのは見やすい。さらに色分けしたらどうか。
- ・ 個別に高齢者に配布するなら、民生委員があんしんカードと一緒に保管できるように渡すのもよいのではないか。
- ・ 社会福祉協議会のあんしん事業について、協力会員の方が少ない実情である。一時間700円、1km20円で他の地区からも出張している。一覧に記載して貰い、地域にあんしん事業の会員が少ないという実情も知って貰った上、地域で広がり、会員になってくれる方が増えるとよい。
- ・ 移動について、総合病院はデマンドの対応範囲外の地域なので、行くのが大変との意見も聞かれている。
- ・ 市の事業（助成金等）は、毎年見直しをしている。一覧に記載せずに、市で配布する物は挟み込んでよいのではないか。
- ・ 社会福祉協議会の権利擁護事業や法律相談、成年後見制度は載せた方がよい。
- ・ 介護保険サービス外のサロン等の居場所も入れてもよいのではないか。

## ご意見

### ○地域で活動する各団体の連携について

- ・ 東部包括支援センターが自治会に出向き、介護保険や医療保険、健康や包括支援センターの役割、介護の問題について、出前講座を少ない人数でも開催してほしい。近所の自治会館では参加しやすいのではないか。
- ・ 4～5月位に自治会長の集まりがあるので、その時期に説明を行ってはどうか。
- ・ 折木沢自治会の方へ、東部地域包括支援センターの話があるとアピールはしたが、実際集まったメンバーは体操教室のメンバーだった。紙面でアピールしてもなかなか参加して貰えない。
- ・ 出前講座の受講者が増え、参加者があんしん事業の協力会員になれば良いと思う。
- ・ 自らは参加しないので、誘ってくれる人がいれば参加しますという方も多いのではないか。
- ・ 上総園の施設で、介護教室を毎年開いている。内容は良いものなのに、なかなか参加者が集まらない。

### ○その他

- ・ 移送サービスの例として、水戸市は、公共交通が利用しにくい地域で、タクシー事業者と連携して市内と那珂市の受診送迎を実験的に1000円で行っている。北九州市の三ヶ森タクシーは、フリーパスや、定期券の様な形で移送サービスを行っている。そういった移送手段が必要ではないか。

## まとめ

- 社会資源一覧は、高齢者を支援する立場の方（上総地区民生委員児童委員協議会、上総地区自治会連絡協議会）に一覧を配布し、掲載内容の周知を図る。また、社会資源一覧の使用状況を確認していく。
- 自治会館等で「出前講座」を開催することで東部地域包括支援センターの周知を図る。まず実施出来る内容から始めていく。

ご意見を参考にさせていただき、平成30年度の地域ケア会議を実施していきたいと思っております。



君津市地域包括支援室  
 TEL 0439-56-1732  
 君津市久保 2-13-1  
 君津市 保健福祉部  
 高齢者支援課